



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月14日

上場会社名 フォスター電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6794 URL <https://www.foster.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成川 敦
 問合せ先責任者 (役職名) IR・法務部長 (氏名) 山本 有三 TEL 042-546-2305
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	18,480	△32.9	△507	—	△518	—	△791	—
2020年3月期第1四半期	27,561	△24.5	741	△21.8	648	△41.1	2,067	—

（注）包括利益 2021年3月期第1四半期 △1,310百万円（-％） 2020年3月期第1四半期 1,310百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△34.89	—
2020年3月期第1四半期	91.45	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	75,590	57,205	69.1	2,300.52
2020年3月期	80,825	58,995	66.5	2,369.46

（参考）自己資本 2021年3月期第1四半期 52,249百万円 2020年3月期 53,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	15.00	35.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注）2020年3月期第2四半期末配当の内訳 普通配当15円00銭 記念配当5円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000～ 90,000	△25.4～ △16.1	500～ 1,000	△75.7～ △51.5	500～ 1,000	△80.7～ △61.5	—	—	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（注）親会社株主に帰属する当期純利益については、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、現時点においても合理的に算定することが困難なため、未定とします。今後合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示します。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	26,000,000株	2020年3月期	26,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,307,088株	2020年3月期	3,306,288株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	22,692,978株	2020年3月期1Q	22,607,296株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、世界各地における経済・社会活動が大きく制限され、非常に厳しい状況が続きました。

当社グループが属する電子部品業界においては、テレワークの拡大等により新たな需要の創出が見られたものの、自動車関連市場をはじめ主要市場での生産活動が停滞したこと等により、総じて低調な状況が続きました。

こうした中、当社グループは、現在の厳しい市場環境に対処すべく、経費削減、最優先以外の設備投資の凍結、業務の合理化等、企業体質の強化を図っています。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、18,480百万円(前年同期比32.9%減)となりました。損失は、営業損失が507百万円(前年同期は営業利益741百万円)、経常損失が518百万円(前年同期は経常利益648百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、791百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益2,067百万円)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

[スピーカー事業]

コロナ禍により、世界的に自動車市場が縮小しました。特に欧米では経済活動の制限により各自動車メーカー工場の操業が停止し自動車販売が大幅に減少しました。これらを受け当社は、ベトナム・ミャンマー工場において一時帰休等の生産調整を実施しました。その結果、売上高が10,619百万円(前年同期比34.7%減)、営業損失が448百万円(前年同期は営業利益915百万円)となりました。

[モバイルオーディオ事業]

主要顧客向けヘッドセットの販売数量が前年度に引き続き減少したことから、売上高は6,633百万円(前年同期比32.5%減)となりました。営業利益は、これまで進めてきた合理化策の効果から6百万円(前年同期は営業損失205百万円)となりました。

[その他事業]

小型音響部品事業や「フォステクス」ブランドの製品を含むその他の売上高は、1,321百万円(前年同期比12.6%減)、営業損失は65百万円(前年同期は営業利益30百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、主に有価証券の減少により前連結会計年度末に比べ5,235百万円減少して75,590百万円となりました。負債は、主に仕入債務の減少により前連結会計年度末に比べ3,444百万円減少して18,385百万円となりました。純資産は、主に利益剰余金の減少により前連結会計年度末に比べ1,790百万円減少して57,205百万円となりました。また自己資本比率は、前連結会計年度末比2.6ポイント増の69.1%となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより19,307百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,622百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、仕入債務の減少等により2,309百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、設備投資等により1,246百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、長期借入金の返済等により691百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

各国において新型コロナウイルス感染拡大に伴う行動制限措置は緩和されましたが、未だ感染者数は増加傾向にあり予断を許さない状況が続いています。このことから現時点においては、2020年5月18日の決算短信で公表しました通期業績予想(レンジ表記)を変更していません。なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、現時点においても、今後の合理化策の実施状況等により大きく変動する可能性があるため、未定としています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,770	17,985
受取手形及び売掛金	14,852	15,126
電子記録債権	293	225
有価証券	10,098	2,690
製品	11,856	11,842
原材料	4,342	3,435
仕掛品	1,293	1,392
貯蔵品	131	179
未収入金	921	687
その他	1,424	1,533
貸倒引当金	△31	△31
流動資産合計	59,952	55,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,127	7,967
機械装置及び運搬具(純額)	5,382	5,146
工具、器具及び備品(純額)	1,787	1,752
土地	1,435	1,413
建設仮勘定	1,247	1,392
有形固定資産合計	17,980	17,673
無形固定資産		
ソフトウェア	98	89
その他	118	112
無形固定資産合計	217	201
投資その他の資産		
投資有価証券	1,297	1,327
長期前払費用	112	104
退職給付に係る資産	715	680
繰延税金資産	263	270
その他	286	267
投資その他の資産合計	2,675	2,649
固定資産合計	20,872	20,524
資産合計	80,825	75,590

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,390	5,604
短期借入金	2,138	2,808
1年内返済予定の長期借入金	1,766	1,671
未払金	2,782	2,137
未払法人税等	646	275
未払費用	1,739	1,474
賞与引当金	549	392
その他	770	877
流動負債合計	17,783	15,241
固定負債		
長期借入金	2,637	1,850
繰延税金負債	633	514
退職給付に係る負債	63	64
役員退職慰労引当金	16	14
株式給付引当金	121	127
資産除去債務	249	250
その他	323	323
固定負債合計	4,047	3,144
負債合計	21,830	18,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,770	6,770
資本剰余金	7,957	7,957
利益剰余金	45,696	44,562
自己株式	△5,089	△5,089
株主資本合計	55,335	54,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	126	162
為替換算調整勘定	△1,281	△1,645
退職給付に係る調整累計額	△409	△469
その他の包括利益累計額合計	△1,563	△1,952
非支配株主持分	5,224	4,956
純資産合計	58,995	57,205
負債純資産合計	80,825	75,590

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	27,561	18,480
売上原価	23,716	16,508
売上総利益	3,844	1,972
販売費及び一般管理費	3,103	2,479
営業利益又は営業損失(△)	741	△507
営業外収益		
受取利息	61	43
受取配当金	15	9
雑収入	84	69
営業外収益合計	162	122
営業外費用		
支払利息	38	21
為替差損	158	19
雑損失	57	93
営業外費用合計	254	133
経常利益又は経常損失(△)	648	△518
特別利益		
固定資産売却益	2,706	—
特別利益合計	2,706	—
特別損失		
特別退職金	587	85
特別損失合計	587	85
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,767	△604
法人税、住民税及び事業税	487	140
法人税等調整額	58	△44
法人税等合計	546	96
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,221	△700
非支配株主に帰属する四半期純利益	153	91
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,067	△791

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,221	△700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99	36
為替換算調整勘定	△985	△539
退職給付に係る調整額	174	△105
その他の包括利益合計	△911	△609
四半期包括利益	1,310	△1,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,108	△1,180
非支配株主に係る四半期包括利益	201	△129

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,767	△604
減価償却費	826	781
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△11	32
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	78	△0
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1	△2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△231	△155
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,706	—
特別退職金	587	86
受取利息及び受取配当金	△77	△53
支払利息	38	21
為替差損益(△は益)	17	60
売上債権の増減額(△は増加)	290	△196
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,786	757
仕入債務の増減額(△は減少)	△650	△1,748
未収入金の増減額(△は増加)	132	231
未払金の増減額(△は減少)	△270	△500
その他	△1,065	△423
小計	1,515	△1,711
利息及び配当金の受取額	77	53
利息の支払額	△38	△21
特別退職金の支払額	△198	△86
法人税等の支払額	△482	△543
営業活動によるキャッシュ・フロー	873	△2,309
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△382	△800
有価証券の償還による収入	198	297
投資有価証券の取得による支出	△0	—
有形固定資産の取得による支出	△619	△732
有形固定資産の売却による収入	2,595	—
無形固定資産の取得による支出	△8	△2
定期預金の増減額(△は増加)	78	—
長期前払費用の取得による支出	△20	△8
その他	21	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,862	△1,246
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△29	681
長期借入金の返済による支出	△577	△870
配当金の支払額	△227	△342
非支配株主への配当金の支払額	△148	△159
自己株式の取得による支出	△0	—
その他	△41	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,023	△691
現金及び現金同等物に係る換算差額	△229	△375
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,482	△4,622
現金及び現金同等物の期首残高	21,524	23,930
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,007	19,307

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	スピーカ事業	モバイルオー ディオ事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	16,253	9,826	1,481	27,561	—	27,561
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	29	29	△29	—
計	16,253	9,826	1,511	27,591	△29	27,561
セグメント利益又は損失 (△)	915	△205	30	741	△0	741

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去です。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	スピーカ事業	モバイルオー ディオ事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	10,619	6,633	1,227	18,480	—	18,480
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	93	93	△93	—
計	10,619	6,633	1,321	18,574	△93	18,480
セグメント利益又は損失 (△)	△448	6	△65	△507	△0	△507

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去です。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。